今年は 信州理研松本大会です！
松本大会を盛り上げ、理科を楽しみ合いましょう！

第４４回　信州理科教育研究会　松本大会開催計画（運営概要 第８案）

信州理研松本支部（松本理研）　総務委員会

Ⅰ　基本テーマ　「自然を探究する力を育てる理科学習」
　　大会テーマ　「自然を主体的に探究する力を育てるための素材の教材化と学習過程の究明」
　　研究の視点　「目的や見通しをもった観察・実験と科学的に深め合う学習過程の工夫」

Ⅱ　松本支部の研究の視点
「児童生徒一人一人の科学的な見方や考え方の変容が立ち現れてくる素材の教材化と学習過程の工夫」

１．　信州理研松本大会の要旨

（１）信州理研について・・・改めまして

信州理科教育研究会（通称 信州理研）は、長野県の小・中学校および高校、大学の理科教育に関わる教職員や大学生が、理科の指導法や自然科学の探究について研修する会です。会員数は全体で９００人ほどになり、県下に１６の支部があります。本会（本部会）では、全県大会運営、国外自然研究旅行、理科関連書籍の編集出版、各種研修会運営などをしています。各支部では、独自に活動しており地元を中心とした研修会や自然研究、授業研究、出版などを行っています。

（２）松本大会について

信州理研の全県大会は、毎年、各支部の持ち回りで行われています。１日目は、小中学校の公開授業と授業研究会、各支部からの研究レポート発表などが行われます。２日目は、信州理研総会、自然研究、授業研究の発表、講演会などが行われます。１日目の参会者数は、例年２５０～３５０名になります。松本で全県大会が行われるのは、２０年ぶりです。前回の松本大会は、清水小中学校で行われ３７０名の参会者がありました。今回の菅野小中学校での参会者数は３００名を見込んでいます。

（３）松本大会運営について

１日目の公開授業と授業研究会は菅野小中学校を会場にします。大勢の参会者が来ることと、授業研究会、役員会、ポスターセッション(大判レポート発表)展示などに多くの教室を使用します。出版社や理科教材会社も多数参加して新商品展示や展示販売などをします。松本大会運営は、松本支部の会員（今年度は 120 名）と本会役員で行いますが、会場校の教職員の方々にも、校舎内外の会場準備や案内など多くの運営業務にお手伝いをいただくことになります。よろしくお願いいたします。

２．　期日　　平成２９年１１月２日（木）・３日（金）

３．　会場

松本市立菅野小学校　１日目　・開会式・オリエンテーション・公開授業(小４)
松本市立菅野中学校　１日目　・公開授業(中２)・授業研究会
・レポート発表
・講演　～授業を振り返って～　吉永紀子先生

・ポスターセッション・支部長評議員会
・書籍販売　・教材教具販売（特価品含む）

美ヶ原温泉「ホテル翔峰」　１日目　語る会　宿泊
２日目　信州理研総会
研究発表（各支部から）
講演会　プラントハンター 西畠清順先生
閉会式

４．　主催・後援

主催　信州理科教育研究会　　信州理科教育研究会松本支部
後援　松本市教育委員会信濃教育会　長野県教育委員会　松本市教育会　松本市校長会
公益財団法人日本教育公務員弘済会松本支部

５．　日程　**（最新案・・・2 日間の日程が確定しました）**

（１）第１日目　　１１月２日（木）

① 受付　　菅野小学校会場　　８：３０～　８：５０
※駐車場は、菅野小中両方を確保、場合（天候）によって周辺で追加確保する。
・昼食券販売（700 円・お茶付き：web で申し込んであっても購入して下さい）
※ 申込みが無くても購入はできます。

② 開会式　（菅野小学校体育館）　　９：００～　９：２５
・共同研究者紹介　・助言者紹介　・諸連絡含む

③ 研究発表　（菅野小学校体育館）
・授業研究委員会「授業の見所」　　９：３０～　９：４５

④ 公開授業Ⅰ（小学校４年）　会場（小学校体育館）
授業　　１０：００～１０：４５(45)
＜中学校へ移動（徒歩５分）　２５分確保　＞
※小中学校敷地の直線距離は５０ｍほどです。上履きを持って移動して下さい。

⑤ 公開授業Ⅱ（中学校２年）　会場（中学校北体育館・南半分）
授業　　１１：１０～１２：００(50)

⑥ 昼食　　１２：０５～１３：２０
・ポスターセッション（中学校南体育館）　１２：１０～１３：２０
・書籍販売、教材教具販売（中学校南体育館）　１２：０５～１３：２０
・助言者・司会者打ち合わせ会（図書館 or 美術室）　１２：１０～１２：４０
・支部長・評議員会　（視聴覚室）　１２：１０～１２：４０

理科教材教具の展示販売予定（中村理科、内田洋行、ケニス、ナリカ等）
新商品紹介（ナリカ、ウチダ、ケニス、ヤガミ等）
特価品教材販売（ナリカ等）
書籍販売（信州理研関連、講演会講師関連、東京書籍他、近在の書店）
物品販売（地産品、園芸品など）

⑦ 授業研究会（分散会・中学校各教室）　　１３：３０～１４：５０
・中学校３分科会　　・小学校３分科会

⑧　レポート発表（分散会会場にて２レポート）　　１５：００～１５：５０
・～講演会会場へ移動～１５分確保　　１５：５０～１６：０５
⑨　講演会　（菅野中学校体育館・北半分ステージ側）
・吉永紀子准教授「授業を振り返って」　　１６：１０～１６：５０(40)
・第１日目終了・連絡
※菅野中学校からホテル翔峰（山辺小学校）までの移動距離は 12 ㎞です。混雑時にさしかかるので 40 ～ 50 分を要します。

⑩　移動　＜美ヶ原温泉　ホテル翔峰へ移動　自家用車４０～５０分＞
チェックイン　　１７：４０～１８：００
担当：ＪＴＢ中部松本支店　石川晴崇（はるたか）さん
宿泊者　　：１４０００円（語る会・朝食付き）
語る会のみ：　６０００円
※翔峰の駐車場の台数に限りがあるので松本支部ほか宿泊の参会者は山辺小学校および周辺の松本市管理の駐車場に駐めてください。そこから翔峰のバスで輸送します。所要時間は 5 分ほどです。

⑪　信州理科教育を語る会　　１８：３０～２０：３０
会場：ホテル翔峰　大宴会場　（最大３００名収容）
⑫　宿泊：ホテル翔峰　　宿泊予定人数（最大１３０名の見込み）

（２）第２日目　　１１月３日（金）
①　受付　　ホテル翔峰・正面玄関　　８：４０～　９：００
②　信州理研総会　　大宴会場（以後同会場）　　９：１０～　９：３０
会長挨拶　　会務会計報告　　来賓紹介・挨拶　　祝電披露　等
③　研究発表　　２支部　　９：３５～１０：１５
④　講演会　　西畠清順氏（そら植物園株式会社代表取締役社長　株式会社花宇社長）
１０：２５～１２：１５(110)
※ 詳細別記
⑥　閉会式　　１２：２０～１２：３０
解散　　１２：３５

※松本大会参加は web（ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ）からの申込みになります。

信州理研松本支部のホームページに入力フォームをつくりますので、そこから申し込んで下さい。また、宿泊費（14000 円・語る会含む）語る会（6000 円）の支払いは、参加申込み後にお届けするコンビニ決済用の振込用紙で入金して下さい。
※申込みフォームからの受付は 9 月 10 日以降になります。
※振込用紙は 10 月初旬に各支部よりお届けします。

６．　共同研究者について

松本大会の研究の共同研究者として招聘します。研究の意味づけや方向性、実証の具体について指導を仰ぐ。事前授業や授業研究会、研究委員会に複数回来ていただく予定。大会当日は、授業研究会の後に、「講演会　～授業を振り返って～」でお話をしていただきます。

吉永 紀子　先生のプロフィール



現在：同志社女子大学　現代社会学部　現代こども学科准教授
担当講座「こどもと教師が共に学び育つ授業」
専門：理科教育法

【略歴】
2014 年度～：同志社女子大学　現代社会学部　現代こども学科/准教授
2008 年度～ 2013 年度　：　福島大学 / 人間発達文化学類 / 准教授
2005 年度～ 2007 年度　：　福島大学 / 人間発達文化学類 / 助教授
2003 年度～ 2004 年度　：　福島大学 / 教育学部 / 講師
2002 京都大学大学院 教育研究科 教育科学専攻 博士後期課程 単位取得満期退学
1997 京都大学 教育学部 教育学科 卒業
1999 京都大学 教育学研究科 教育学専攻 修士課程 修了

【論文】
1.「教材を問い直す」ことへの挑戦―教師のライフ・ヒストリー研究の視点から―
広島大学附属小学校学校教育研究会編『学校教育』 1172 号 2015/04
2. 一人ひとりが深く学ぶことのできる教室に欠かせないこと
奈良女子大学附属小学校学習研究会編『学習研究』 470 号 2014/08
3.「教師であり続ける」ために―教師たちの語りから教師としての育ちを支える手がかりをつかむ―
発達 第 130 号 2-9 2012/4
4. 教室における子どもの〈声〉＊〈文字〉を育てるということ―椙田萬理子（奈良女附小）の実践を手がかりとして― 福島大学国語教育文化学会編『言文』 第 56 号 78-90 2009/3
5.〈聴く〉という〈強さ〉を育む授業空間 奈良女子大学附属小学校学習研究会編『学習研究』 413 号 56-61 2005/2
6. 講義型授業において学生の主体的学びを支援する試み―グループ・ディスカッションを活用した講義改革― 福島大学教育実践総合センター編『福島大学教育実践研究紀要』46 号 2004/6
7. 講義型授業において学生の主体的学びを支援する試み―ワークシートを活用した講義改革― 京都大学高等教育研究開発推進センター編『京都大学高等教育研究 9 号 31-41　2003/12

【著書】
1. ループ・ディダクティカ編『教師になること、教師であり続けること―困難の中の希望』
勁草書房　203-223 2012/9
2. 生まれる学校づくりをめざして―／秋田喜代美編『教職研修総合特集　教師の言葉とコミュニケーション―教室の言葉から授業の質を高めるために』 教育開発研究所　184-189 2010/3
3. 第 7 章　理科「理数教育の充実」の意味―理科を例として―／著
『2008 年版学習指導要領を読む視点』 白澤社 103-122 2008/8
4. 第 8 章　子どもの学力を育む教師の力量／田中耕治・井ノ口淳三編著『学力を育てる教育学』
八千代出版 163-183 2008/4
5.「理科の授業づくり」「授業研究の概念の歴史的展開」・「授業の一般化と個性化」・「実践記録と授業記 録のとり方」・「授業の科学的分析」・「授業の理論化と教授学」・「授業研究と教師教育」／田中耕治編 『よくわかる授業論』(やわらかアカデミズム・〈わかる〉シリーズ) 勁草書房 139-166 2007/3

【講演・講義】
1. 学び観を問い直してみる 東京学芸大学附属小金井小学校夏季研究会
東京学芸大学附属小金井小学校 2016/08
2. 自らの「観」を見つめ直す授業実践省察のすすめ 長野県体育センター夏季研修会

長野県総合教育センター 2016/08

※以上、吉永氏のプロフィールおよび写真は、本 HP への掲載の許諾を頂きました。よって他への転載を禁じます。

7.　講演会講師について　～ 現代のプラントハンター西畠清順氏が松本大会に来場 ～



現代のプラントハンターとして名高い、西畠清順氏講師に決定。２月１２日に大阪本社に赴き、西畠清順社長と面会した。また、「そら植物園」スタッフと今後の打ち合わせをしてきた。

西畠氏の講演会または、参加型のワークショップなど、当日をどのようなプロジェクトにしていくか会社スタッフと話し合いを進めてきた。西畠氏本人は大変に多忙であるが、5 月いっぱいまで会社内で各種プロジェクトの日程を差し繰っていただき松本大会の講師を快諾いただいた。

現在、「そら植物園」スタッフと打ち合わせを進めており、一過性の講演会ではなくて松本大会を、プロジェクトのスタート、または通過点として、どのような企画ができるか様々なプランを出し合っている。

なお、理研会員以外、地域住民へも開いた企画、自治体や各種の企業との協賛、共同企画も模索している。

西畠清順氏のプロフィール

「そら植物園」とは、花と植木の卸問屋「花宇」の五代目である、西畠清順氏が代表を務める「ひとの心に植物を植える」活動。あらゆる植物事業を日々推進し、サポートしている。

西畠清順氏【そら植物園株式会社 代表取締役社長】

幕末より 150 年続く花と植木の卸問屋「花宇」の五代目。

日本全国、世界数十カ国を旅し、収集している植物は数千種類。

2012 年、ひとの心に植物を植える活動「そら植物園」をスタートさせ、 国内外含め、多数の企業、団体、行政機関、プロの植物業者等からの依頼に答え、さまざまなプロジェクトを各地で展開、反響を呼んでいる。

【著書】

“教えてくれたのは、植物でした　人生を花やかにするヒント”（徳間書店）

“プラントハンター　命を懸けて花を追う”（徳間書店）

“そらみみ植物園”（東京書籍）

“はつみみ植物園”（東京書籍）ほか

【ＴＶ出演など】

・ＮＨＫ大河ドラマ「おんな城主直虎」、大河ファンタジー「精霊の守人」ほかの監修

・テレビ東京「ガイアの夜明け」「カンブリア宮殿」ＮＨＫ「ようこそ先輩」「NHK スペシャル」日本テレビ「世界一受けたい授業」ＴＢＳ「マツコの知らない世界」毎日放送「情熱大陸」ほかに出演・・・最近もＮＨＫ（ＥＴＶ）で「オイコノミア」に出演されていました。

・ユニクロ フリースプロモーション（ＴＶＣＭに出演）

【プロジェクト・講演】ごく一部の抜粋

・アトレ恵比寿西館 アトレ空中花園
・ＮＴＴコミュニケーションズ カレンダー
・京都造形大学 環境デザイン学科 特別レクチャー
・多摩美術大学 芸術人類学研究所 シンポジウム

※以上、西畠清順氏のプロフィールおよび写真、会社ロゴは「そら植物園」より本 HP に掲載の許諾を頂きました。よって、他への転載を禁じます。

８.　　ホテル翔峰 について



ホテル翔峰は、松本市の高台に位置し、全室より雄大な北アルプスと、城下町松本を一望いただけます。美ヶ原温泉はかつて松本城主が保養の為に建てた別荘「御殿の湯」があった場所で江戸時代の昔より栄え親しまれた温泉地です。当館では、露天風呂、貸切風呂、 大浴場、ジャグジー、足湯の 5 種類のお風呂をお楽しみいただけます。はるばる美ヶ原温泉を訪れたお客様に、信州の季節ごとの食材を贅沢に使った創作和食会席や、信州を代表するブランド食材を使った特別会席など、心を込めてお料理をご用意しております。

ホテル翔峰は昨年に引き続き、本年もダブル受賞の栄誉を賜りました。
旅行新聞新社主催　第 41 回「プロが選ぶ日本のホテル・旅館 100 選」においては 10 年連続入選、また、観光経済新聞社主催 2015 年度「人気温泉旅館ホテル 250 選」11 年連続入選、「5 つ星の宿」6 年連続認定となりました。

（ ホテル翔峰　ＨＰより・なお、上記写真使用の許諾を得ています）

ホテル翔峰　　松本市里山辺 527　　℡ 0263-38-7711
・宿泊（語る会・朝食含む）　１４０００円
・語る会のみ　　６０００円

松本を代表する温泉旅館「ホテル翔峰」を格安で利用できるのも
松本大会の売りです。西畠氏の講演会プロジェクトもここが会場です。